

こんにちは。1月24日に日本を離れてから1か月以上が経ちました。

私はオーストラリアクイーンズランド州の州都であるブリスベン郊外に留学しています。私が住んでいる所は自然に囲まれた静かなところですが、30分電車に乗ればシティに行くこともできます。シティにはたくさんの店やレストラン、カフェ、日本料理店もあり一日中楽しむこともできます。また、1時間ほど車に乗ればビーチに行くこともできます。私はホストマザーが迎えに来ることができない日は自分でバスと電車を使って家まで帰らなければいけないのですが、日本とは違い電車・バスは本数がとても少なく、車で15分の道のりも1時間以上かかってしまいます。

次に、学校生活について紹介したいと思います。オーストラリアでは、Primary School、つまり小学校と、High School に分かれていて、中学校と高校は High School として一括されているようです。わたしは Year10、日本でいう高校一年生に属していますが、1学年50人ほどしかいないほかの学校と比べればとても小さな学校です。私が留学している学校の特徴は何と言っても様々な国から来た International Students が多いということで、全体の生徒のうちの20%は私のような留学生です。留学生といっても、もともと英語が喋れる生徒も多く最初は自分の英語力の低さに悔しい思いをすることもありました。

また、私は English, Japanese, Visual Arts, History, Science, Math, RIS(Resilient Individual Strive for Excellent)の授業を受けているのですが、授業形式も全く日本とは異なります。8:50 から 9:00 までのホームルームの後、10分休憩ではなく 9:00 から 10:10 まで1時間目、10:10 から 10:45 まで2時間目①、そしてここで30分の First Break があります。オーストラリアでは2回の休憩があるのですが、私はいつも First Break でお昼を全部食べ切り、Second Break では図書館に行って友達と宿題をしたり UNO をしたりして自由に過ごしています。補足ですが、オーストラリアの学校の図書館は日本とは違いお菓子を食べたり、携帯を使ったり話したりしても良い自由な場所で、司書さんが UNO やトランプ、人生ゲームなどの貸し出しも行ってくれます。話を戻しますが、First Break の後は 11:15 から2時間目が再開し、11:50 に終了、11:50 から 13:00 まで3時間目、13:00 から 13:40 まで Second Break があり、13:40 から 14:50 まで4時間目があり下校という流れとなっています。最初は、10分休憩がなく一つの授業が1時間10分ということに驚きましたが、今はこの時間割にも慣れすべての授業に集中することができています。

授業中は日本に比べて発言する機会がとても多く、質問や意見が常に飛び飛び交っています。パワーポイントのみを使って進められる授業が多く、板書がない上にスピードも速いので最初はついていくのが難しかったのですが、先生に質問したり、放課後友達と教えあうことで今はなんとか授業についていくことができています。また、Japanese や Math はとても簡単なので最近授業中に発言することも増え、僅かですが自分の成長を感じています。

オーストラリアに来てから自分の英語力や友達づくりの難しさに悩んだこともありますが、それらを少しずつ乗り越えてさらに成長していきたいと思っています。

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー育成道場 8 期生 A・S